

8/22-8/28 聖書日課と分かち合い

8月22日(月) エレミヤ 27:6~7 バビロンの王ネブカドネツアル

6 今やわたしは、これらの国を、すべてわたしの僕バビロンの王ネブカドネツアルの手に与え、野の獣までも彼に与えて仕えさせる。

7 諸国民はすべて彼とその子と、その孫に仕える。しかし、彼の国にも終わりの時が来れば、多くの国々と大王たちが彼を奴隷にするであろう。

神さまはご計画の中で、大きな歴史の動きの中で人を選ばれます。新約聖書でイエスさまの母にマリアが選ばれたように、伝道者にパウロが選ばれたように、大国バビロンの王にネブカドネツアルを選ばれました。

神さまのご計画の中で、今、私たちも生かされています。感謝致します。

8月23日(火) 創世記 41:1~8 夢に見て、ひどく心が騒ぎ

1 二年の後、ファラオは夢を見た。ナイル川のほとりに立っていると、2 突然、つややかな、よく肥えた七頭の雌牛が川から上がって来て、葦辺で草を食べ始めた。3 すると、その後から、今度は醜い、やせ細った七頭の雌牛が川から上がって来て、岸辺にいる雌牛のそばに立った。4 そして、醜い、やせ細った雌牛が、つややかな、よく肥えた七頭の雌牛を食い尽くした。ファラオは、そこで目が覚めた。

5 ファラオがまた眠ると、再び夢を見た。今度は、太って、よく実った七つの穂が、一本の茎から出てきた。6 すると、その後から、実が入っていない、東風で干からびた七つの穂が生えてきて、7 実の入っていない穂が、太って、実の入った七つの穂をのみ込んでしまった。ファラオは、そこで目が覚めた。それは夢であった。8 朝になって、ファラオはひどく心が騒ぎ、エジプト中の魔術師と賢者をすべて呼び集めさせ、自分の見た夢を彼らに話した。しかし、ファラオに解き明かすことができる者はいなかった。

ファラオは夢を見ました。7 頭のよく肥えた雌牛が現れた。次に 7 頭の痩せ細った雌牛が現れ、肥えた雌牛を食べつくした。良く実った 7 つの穂が出てきた。その後に、干からびた 7 つの穂が出てきて実った穂をのみ込んでしまった。ファラオはひどく心が騒ぎ、賢者に話したが、解き明かすことはできなかった。

神さまは夢を用いてファラオに大切なことを知らせようとしています。

8月24日(水) 創世記 41:15~36 夢を解き明かすのは神

15 ファラオはヨセフに言った。「わたしは夢を見たのだが、それを解き明かす者がいない。聞くところによれば、お前は夢の話を聞いて、解き明かすことができるそうだが。」

16 ヨセフはファラオに答えた。「わたしではありません。神がファラオの幸いについて告げられるのです。」

17 ファラオはヨセフに話した。「夢の中で、わたしがナイル川の岸に立っていると、18 突然、よく肥えて、つややかな七頭の雌牛が川から上がって来て、葦辺で草を食べ始めた。19 すると、その後から、今度は貧弱で、とても醜い、やせた七頭の雌牛が上がって来た。あれほどひどいのは、エジプトでは見たことがない。20 そして、そのやせた、醜い雌牛が、初めのよく肥えた七頭の雌牛を食い尽くしてしまった。21 ところが、確かに腹の中に入れたのに、腹の中に入れたことがまるで分からないほど、最初と同じように醜いままなのだ。わたしは、そこで目が覚めた。

22 それからまた、夢の中でわたしは見たのだが、今度は、とてもよく実の入った七つの穂が一本の茎から出てきた。23 すると、その後から、やせ細り、実が入っておらず、東風で干からびた七つの穂が生えてきた。24 そして、実の入っていないその穂が、よく実った七つの穂をのみ込んでしまった。わたしは魔術師たちに話したが、その意味を告げうる者は一人もいなかった。」

25 ヨセフはファラオに言った。

「ファラオの夢は、どちらも同じ意味でございます。神がこれからなさろうとしていることを、ファラオにお告げになったのです。26 七頭のよく育った雌牛は七年のことです。七つのよく実った穂も七年のことです。どちらの夢も同じ意味でございます。27 その後から上がって来た七頭のやせた、醜い雌牛も七年のことです。また、やせて、東風で干からびた七つの穂も同じで、これらは七年の飢饉のことです。28 これは、先程ファラオに申し上げましたように、神がこれからなさろうとしていることを、ファラオにお示しになったのです。29 今から七年間、エジプトの国全体に大豊作が訪れます。30 しかし、その後七年間、飢饉が続く、エジプトの国に豊作があったことなど、すっかり忘れられてしまうでしょう。飢饉が国を滅ぼしてしまうのです。31 この国に豊作があったことは、その後続く飢饉のために全く忘れられてしまうでしょう。飢饉はそれほどひどいのです。32 ファラオが夢を二度も重ねて見られたのは、神がこのことを既に決定しておられ、神が間もなく実行されようとしておられるからです。33 このような次第ですから、ファラオは今すぐ、聡明で知恵のある人物をお見つけになって、エジプトの国を治めさせ、34 また、国中に監督官をお立てになり、豊作の七年の間、エジプトの国の産物の五分の一を徴収なさいますように。35 このようにして、これから訪れる豊年の間に食糧をできるかぎり集めさせ、町々の食糧となる穀物をファラオの管理の下に蓄え、保管させるのです。36 そうすれば、その食糧がエジプトの国を襲う七年の飢饉に対する国の備蓄となり、飢饉によって国が減びることはないでしょう。」

ヨセフは解き明かします。「エジプトの国全体に7年間の大豊作が訪れます。その後7年間の大飢饉が続きます。7年間の大飢饉の為に食糧を備蓄してください。神はまもなく実行されます。私ではありません。神が救いの手を差し伸べてくださいます。神さまは私たちをいつも見守ってくださいます。」

8月25日(木) ヤコブ 1:5 神に知恵を願い求める

あなたがたの中で知恵の欠けている人がいれば、だれにでも惜しみなくとがめだてしないでお与えになる神に願いなさい。そうすれば、与えられます。

6節に続きます。「いささかも疑わず、信仰をもって願いなさい」
父なる神さまを賛美し、信じて祈りましょう。そして願いましょう。神さまはあなたのために、叶えてくださいます。

8月26日(金) 列王記上 8:39 主だけがすべての人の心をご存じです

あなたはお住まいである天にいまして耳を傾け、罪を赦し、こたえてください。あなたは人の心をご存じですから、どの人にもその人の歩んできたすべての道に従って報いてください。まことにあなただけがすべての人の心をご存じです。

(38 節より) あなたが、手をのばして祈るなら、願うなら、(39 節) 神さまはお住まいである天にいまして、耳を傾け、罪を赦し、こたえてくださる。神さまは私の心を、私のすべてをご存知だから。父なる神さま 感謝致します。

8月27日(土) イザヤ 28:16 シオンの隅の石

28:16 それゆえ、主なる神はこう言われる。「わたしは一つの石をシオンに据える。これは試みを経た石／堅く据えられた礎の、貴い隅の石だ。信ずる者は慌てることはない

主なる神さまはこう言われる。「シオン(イスラエル)に礎の貴い隅の石を置く。慌てることはない。恐れることはない」
神さまはいつも共にいてくださいます。だから、私は何事にも恐れる事はありません。

8月28日(日) ダニエル 2:1~24 ダニエルは思慮と知恵とをもって

1 ネブカドネツアル王が即位して二年目のことであった。王は何度か夢を見て不安になり、眠れなくなった。2 王は命令を出して、占い師、祈禱師、まじない師、賢者を呼び出し、自分の夢を説明させようとした。彼らが王の前に進み出ると、3 王は言った。

「夢を見たのだが、その夢の意味を知りたくて心が落ち着かない。」

4 賢者たちは王にアラム語で答えた。

「王様がとこしえまでも生き永えられますように。どうぞ僕らにその夢をお話してください。解釈を申し上げます。」

5 王は賢者たちに答えた。

「いいか、わたしの命令は絶対だ。もしお前たちがわたしの見た夢を言い当て、その解釈をしてくれなければ、お前たちの体を八つ裂きにし、お前たちの家も打ち壊す。6 しかし、もしわたしの見た夢を言い当て、正しく解釈してくれれば、ほうびとして贈り物と大いなる名誉を授けよう。だから、その夢を言い当て、解釈してみよ。」

7 彼らは繰り返して答えた。

「王様、どうぞその夢をお聞かせください。僕らはその解釈をいたしましょう。」8 王は言った。

「思ったとおりだ。わたしの命令が必ず実行されることを知っているのだから、時間を稼ごうとしているのだ。9 その夢を話して聞かせることができなければ、お前たちに下される判決は今言ったとおりだ。だから、わたしの前でうそをついたり、いいかげんなことを述べ立てたりして、わたしの考えが変わるまで時を稼ごうとしているにちがいない。さあ、夢を話してみよ。そうすれば、解釈できるかどうか分かるだろう。」

10 賢者たちは王に答えた。

「王様のお求めに応じることのできる者は、この地上にはおりません。大王や支配者の中のだれも、そのようなことを占い師、祈禱師、賢者に求めたことはございません。11 王様のお求めになることは難しく、これに応じることのできるのは、人間と住まいを共にな

さらぬ神々だけでございましょう。」

12 王は激しく怒り、憤慨し、バビロンの知者を皆殺しにするよう命令した。13 知者を処刑する定めが出されたので、人々はダニエルとその同僚をも殺そうとして探した。14 バビロンの知者を殺そうと出て来た侍従長アルヨクにダニエルは思慮深く賢明に対応し、15 この王の高官アルヨクに尋ねた。

「どうして王様はこのような厳しい命令を出されたのですか。」

アルヨクはダニエルに事情を説明した。16 ダニエルは王のもとに行き、願った。

「しばらくの時をいただけますなら、解釈いたします。」

17 ダニエルは家に帰り、仲間のハナンヤ、ミシャエル、アザルヤに事情を説明した。18 そして、他のバビロンの賢者と共に殺されることのないよう、天の神に憐れみを願い、その夢の秘密を求めて祈った。19 すると、夜の幻によってその秘密がダニエルに明かされた。ダニエルは天の神をたたえ、20 こう祈った。

「神の御名をたたえよ、世々とこしえに。

知恵と力は神のもの。

21 神は時を移し、季節を変え

王を退け、王を立て

知者に知恵を、識者に知識を与えられる。

22 奥義と秘義を現し

闇にひそむものを知り

光は御もとに宿る。

23 わたしの父祖の神よ、感謝と賛美をささげます。

知恵と力をわたしに授け

今、願いをかなえ

王の望むことを知らせてくださいました。」

24 それから、ダニエルはバビロンの知者皆殺しの命を受けていたアルヨクのもとに行き、こう言った。

「バビロンの知者を殺さないでください。わたしを王様のもとに連れて行ってくだされば、王様に解釈を申し上げます。」

バビロンの王ネブカドネツアルは何度か夢をみて不安になり、眠れなくなった。安易な解き明かしなど聞きたくはなかった。「私の夢自体を言い当てて、それを解き明かせ」と賢者たちに言った。賢者たちは誰もわからなかった。王は賢者たちを皆殺しにせよと命じた。

ダニエルは仲間に話し、殺されることのないように天の神さまに憐れみを願い、その夢の秘密を求めて祈った。すると神さまは明かされた。ダニエルは天の神さまを賛美し、感謝の祈りをささげた。

神さまはいつも私たちのことを思っています。心を込めて祈れば、その祈りは必ず届きます。